

佐藤翔助教が第39回地域安全学会研究発表会(秋季)で優秀発表賞を受賞しました (2016/11/04 - 05)

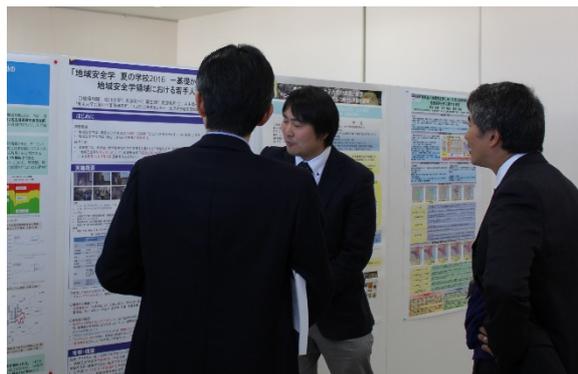
場所：静岡県地震防災センター（静岡県静岡市）

テーマ：災害科学、受賞

11月4日（金）～5日（土）の2日間、静岡県地震防災センター（静岡県静岡市）で開催された、第39回地域安全学会の秋季研究発表会において、当研究室の佐藤翔助教が「優秀発表賞」を受賞しました。優秀発表賞は、一般発表（ポスターセッション）において優れた発表を行った学生会員や若手研究者に対して授与されるものです。受賞した発表は、地域安全学会が8月に開催した、学生・若手向けのサマースクールの開催概要と受講者の評価や効果について報告したものであり、地域安全学分野における若手研究者減少という問題の解決に向けた第一歩となる成果をまとめました。佐藤翔助教は、年間優秀論文賞（2013年）、論文奨励賞（2003年）、今回の優秀発表賞（2016年）と同学会で計3章を受賞しており、学会最多となります。受賞対象となった発表は、次のものです：

「地域安全学 夏の学校2016 -基礎から学ぶ防災・減災-」：地域安全学領域における若手人材育成 その1

（著者：佐藤翔輔・松川杏寧・杉安和也・藤生慎・寅屋敷哲也・河本尋子）



佐藤翔助教の発表の様子

文責：平川雄太